

名な限局性膵管狭窄を示した慢性膵炎の1例.
第79回日本消化器病学会北陸地方会, 1994, 11,
金沢.

外 科 学 (2)

教 授	藤 卷 雅 夫
助 授	田 沢 賢 次
講 師	唐 木 芳 昭
講 師	山 下 芳 朗
助 手	坂 本 隆 樹
助 手	新 井 英 樹
助 手	霜 田 光 義
助 手	齊 藤 光 和
助 手	沢 田 石 勝
助 手	山 本 克 弥
助手(前)	山 田 明 繁
助手(前)	竹 森 新 弥
助手(前)	勝 山 孝 和
助手(前)	川 西 克 典
助手(前)	田 内 克 苗
文部技官	広 田 早 苗

◆ 著 書

- 1) 藤巻雅夫, 山田 明, 坂本 隆: 再建術—結腸.
最新消化器外科シリーズ 1: 食道: 阿部令彦他編,
73-86, 金原出版, 東京, 1994, 7.
- 2) 藤巻雅夫, 新井英樹: 脾臓の疾患. ナースの外
科学. 磯野可一編: 352-359, 中外医学社, 東京,
1994.

◆ 原 著

- 1) 森 昌造, 西平哲郎, 三富利夫, 幕内博康, 鍋
谷欣市, 小林 肇, 藤巻雅夫, 坂本 隆, 小越章
平, 掛川暉夫, 山名秀明, 島津久明, 福元俊孝:
KRN 8601 (rhG-CSF) による食道癌化学療法
後好中球減少症を対象とした臨床試験. *Biotherapy*
8(1): 111-121, 1994.
- 2) 田沢賢次, 佐伯俊雄, 竹森 繁, 山本克弥, 勝
山新弥, 勝木茂美, 川西孝和, 広川慎一郎, 中島
良作, 新井英樹, 藤巻雅夫, 服部征雄, 難波恒夫:
クシャラ・ストラによる痔瘻の手術. *消化器
外科* 17(12): 1847-1851, 1994.
- 3) 田沢賢次: 痔疾患の症状. *薬局* 45(1): 457-4
60, 1994.
- 4) 田沢賢次, 勝山新弥, 笠木徳三, 山下 巖, 岡
本政広, 増山喜一, 竹森 繁, 新井英樹, 山本
克弥, 永瀬敏明, 藤巻雅夫: 癌転移再発防止に対
するBRMの応用—特に, 大腸癌術後の肝転移予
防について—. *Biotherapy* 8(11): 1390-1397,
1994.
- 5) Tsukada S., Yasuda Y., Kawakami S.,

- Ishikura N., Tazawa K., Tsukada K., Arai H., Fujimaki M., Yokota T.: The clinical effects of AlgoDERM on various wounds. *Progress in Medicine* 14(9): 2363-2371, 1994.
- 6) Tsukada S., Yasuda Y., Kawakami S., Ishikura N., Tazawa K., Tsukada K., Arai H., Fujimaki M., Yokota T., Tsukada S., Hata Y., Matsuka K., Shirakawa Y., Seki K., Isaga T., Yamaji H., Kurasawa T.: A Clinical Evaluation of AlgoDERM in the Treatment of Dermal Ulcers, Donor Sites, Partial Thickness Burns and Other Skin Trauma. *Progress in Medicine* 14(9): 2383-2389, 1994.
- 7) 塚田貞夫, 安田幸雄, 川上重彦, 石倉直敬, 田沢賢次, 塚田邦夫, 新井英樹, 藤巻雅夫, 横田力, 塚田三郎: 創傷被覆材アルゴダームの各種創傷における臨床成績. *Progress in Medicine* 14(9): 2356-2363, 1994.
- 8) 坂本 隆, 清水哲朗, 田内克典, 黒木嘉人, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道癌治療のプロトコール. *臨床外科* 49(11): 13-19, 1994.
- 9) 坂本 隆, 清水哲朗, 藤巻雅夫: 食道癌に対する集学的治療と成績. *総合臨床* 43(9): 1839-1840, 1994.
- 10) 坂本 隆, 清水哲朗, 田内克典, 榊原年宏, 山田 明, 藤巻雅夫: [食道癌] 進行癌の治療法—適応と成績—(4) 姑息的手術. *臨床科学* 30(6): 713-719, 1994.
- 11) 坂本 隆, 山田 明, 清水哲朗, 榊原年宏, 藤巻雅夫, 野崎幹弘: 食道癌と遊離回盲部移植. *手術* 48(1): 9-14, 1994.
- 12) 坂本 隆, 清水哲朗, 藤巻雅夫: 食道癌術後経過観察に必要な検査と施行頻度は?. *外科* 56(9): 937, 1994.
- 13) 新井英樹, 田沢賢次, 坂本 隆, 藤巻雅夫: Continent Stomaをめざした腸管平滑筋移植人工肛門造設術の研究. *日本大腸肛門病学会雑誌* 47(5): 420-429, 1994.
- 14) 新井英樹, 勝山新弥, 齊藤素子, 野本一博, 長田拓哉, 大上英夫, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: シスプラチンの腎毒性に対する柴苓湯の予防効果. *漢方診療* 13(6): 19-21, 1994.
- 15) 新井英樹, 田沢賢次, 南村哲司, 勝山新弥, 竹森 繁, 塚田邦夫, 藤巻雅夫: ストーマの造設と管理—患者のQOLの視点から. ストーマの管理(2) —洗腸による管理. *臨床外科* 49(12): 1409-1413, 1994.
- 16) 竹森 繁, 田澤賢次, 藤巻雅夫: デキストラン複合磁性体を用いる超選択的温熱療法の研究. *病態生理* 13(9): 727-728, 1994.
- 17) 黒木嘉人, 東山考一, 榊原年宏, 清水哲朗, 山田 明, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: P SK投与胃癌患者血清中の免疫抑制因子の検討—IAP値, Stimulation Index値, および二次元電気泳動法による解析—. *BIO THERAPY* 8(4): 567-572, 1994.
- 18) 黒木嘉人, 東山考一, 坂本 隆, 山田 明, 榊原年宏, 清水哲朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃癌患者血清中の免疫抑制因子の検討—二次元電気泳動法による検出蛋白スポットとimmunosuppressive acidic protein値およびstimulation indexとの関連について—. *日本臨床外科医学雑誌* 55(7): 1688-1693, 1994.
- 19) 黒木嘉人, 斎藤壽一, 三浦二三夫, 佐久間豊明, 菊地直人: 当院における食道表在癌症例の経験. *外科* 56(8): 863-866, 1994.
- 20) Kishimoto C., Kuroki Y., Hiraoka Y., Ochiai H., Kurokawa M., Sasayama S.: Cytokine and Murine Coxsackie virus B3 Myocarditis. Interleukin-2 Suppressed Myocarditis in the Acute Stage But Enhanced the Condition in the Subsequent Stage. *Circulation* 89(6): 2836-2842, 1994.
- 21) 大上英夫, 田沢賢次, 山下 巖, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 村井健二, 小橋恭一, 藤巻雅夫: AOM誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペクチンの抑制効果(第2報)—便中酵素活性からみた考察—. *消化器癌の発生と進展* 6: 49-52, 1994.
- 22) Morinaga H., Tazawa K., Tagoh H., Muraguchi A., Fujimaki M.: An in vivo Study of Hepatic and Splenic Interleukin-1 β mRNA Expression Following Oral PSK or LEM Administration. *Japanese Journal of Cancer Research* 85: 1298-1303, December 1994.
- 23) 横山義信, 黒田吉隆, 加治正英, 仲井培雄, 角谷直孝, 谷屋隆雄, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: Borrmann 4型胃全体癌の検討. *日臨外医学会誌* 55(10): 2483-2490, 1994.
- 24) Tsukada K., Tokunaga K., Iwama T., Mishima Y., Tazawa K., Fujimaki M.: Cranberry juice and its impact on peristomal skin conditions for urostomy patients. *Ostomy*

- /Wound Management 40(9):60-67, 1994.
- 25) 塚田邦夫, 田沢賢次, 新井英樹, 勝山新弥, 竹森 繁, 藤巻雅夫, 横田 力, 塚田三郎: アルギン酸カルシウムドレッシング材アルゴダームの化膿創を含む皮膚欠損創への応用. Progress in Medicine 14(9): 2339-2355, 1994, 9.
 - 26) 塚田邦夫, 岩間毅夫, 徳永恵子, 三島好雄: プロスタグランディン軟膏・閉鎖性ドレッシングと創傷治癒. Progress in Medicine 14(9): 2504-2506, 1994, 9.
 - 27) 塚田貞夫, 安田行夫, 川上重彦, 石倉直敬, 田沢賢次, 新井英樹, 勝山新弥, 塚田邦夫, 秦維郎, 松賀一訓, 関啓輔: 創傷治癒と新しい被覆材“アルギン酸カルシウム” 治験を終えて. Progress in Medicine 14(9): 2372-2373, 1994, 9.
 - 28) 塚田貞夫, 安田行夫, 川上重彦, 石倉直敬, 田沢賢次, 塚田邦夫, 新井英樹, 藤巻雅夫, 横田力, 塚田三郎, 秦維郎, 松賀一訓, 白川洋一, 関啓輔, 井砂 司, 山路 仁, 倉沢卓見: A clinical evaluation of AlgoDERM in the treatment of dermal ulcers, donor sites, partial thickness burns and other skin trauma. Progress in Medicine 14(9): 2383-2389, 1994, 9.
- ◆ 症例報告
- 1) 坂本 隆, 清水哲朗, 竹森 繁, 榊原年宏, 田内克典, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 温熱化学放射線療法が著効を示した食道癌の1例. 日本ハイパーサーミア学会誌 10(2): 138-142, 1994.
 - 2) 新井英樹, 山崎一磨, 島多勝夫, 山田 明, 坂本 隆, 藤巻雅夫: 下大静脈原発平滑筋肉腫の1例. 外科診療 36: 669-672, 1994.
 - 3) 新井英樹, 松村奈緒美, 井原祐治, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 巨大嚢胞を呈した脾原発悪性リンパ腫の1例. 外科診療 36: 795-798, 1994.
 - 4) 勝山新弥, 藤巻雅夫, Jose Carlos Pareja, Ademar Yamanaka: 胆道・肝内回虫症の1例. 日本臨床外科医学会雑誌 55: 964-968, 1994.
 - 5) 川西孝和, 日野浩司, 安斎 裕, 島多勝夫, 白崎 功, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 内分泌療法が奏効した再発男子乳癌の1例. 外科診療 36(4): 497-500, 1994.
 - 6) 田内克典, 鈴木修一郎, 長田拓哉: 膜性腎症を合併したCarbohydrate antigen19-9産生大腸癌の1例. 外科 56(13): 1570-1573, 1994, 12.
 - 7) 増山喜一, 大西康晴, 沢田石勝, 鈴木修一郎, 山崎国男, 石沢 伸, 若木邦彦: 胃全摘, 肝動脈カニューレションを施行したH3胃小細胞癌の1例. 癌と化学療法 21(13): 2338-2340, 1994.
 - 8) 榊原年宏, 吉田眞佐人, 阿部要一: イレウスと診断された左傍十二指腸ヘルニアの手術例. 日本腹部救急医学会雑誌 14(2): 367-369, 1994.
 - 9) 榊原年宏, 山田 明, 野村直樹, 黒木嘉人, 東山考一, 清水哲朗, 齊藤光和, 坂本 隆, 藤巻雅夫, 田中三千雄: 食道切除後再建胃管に発生した潰瘍の一例. Gastroenterological Endoscopy 36(6): 1204-1208, 1994.
 - 10) 島多勝夫, 笹原孝太郎, 津沢豊一, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 卵管留膿腫破裂により腹膜炎を呈した一例. 外科治療 71(5): 602-604, 1994.
 - 11) 山下 巖, 竹森 繁, 山下芳朗, 塚田邦夫, 大西康晴, 堀川直樹, 魚谷英之, 勝山新弥, 新井英樹, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 複雑性イレウスと鑑別が困難であった餅による単純性イレウスの1例. 日本腹部救急医学会雑誌 14(5): 927-930, 1994.
 - 12) 山下 巖, 田近貞克, 島崎邦彦, 松能久雄: 多発輪状狭窄で腸閉塞を呈した回腸結核疑診の1例. 日本腹部救急医学会雑誌 14(3): 511-513, 1994.
 - 13) 増子 洋, 鈴木修一郎, 齊藤素子: 経仙骨的直腸局所切除術を施行した直腸癌の1例—腎末期癌患者のquality of lifeの立場より—. 外科 56(2): 211-214, 1994.
 - 14) 増子 洋, 鈴木修一郎, 齊藤素子, 田内克典, 長田拓哉: IIa+IIc型早期大腸癌の1例. 日本臨床外科医学会雑誌 55(6): 1540-1544, 1994.
 - 15) 増子 洋, 山下芳朗, 山田 明, 魚谷英之, 広川慎一郎, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 増子香織, 本郷和久, 岡田敏夫: 幼児期に発見された先天性十二指腸狭窄の1例—内視鏡的治療の検討—. 日本小児外科学会雑誌 30(7): 1297-1302, 1994.
 - 16) 野村直樹, 山田 明, 斎藤文良, 津沢豊一, 山下 巖, 榊原年宏, 清水哲朗, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: Reduction Surgery後FTP療法が奏功したBorrmann 1型胃癌の1例. 癌と化学療法 21(6): 865-868, 1994.
 - 17) 野村直樹, 山田 明, 斎藤智裕, 山岸文範, 東山考一, 清水哲朗, 斎藤光和, 白崎 功, 霜田光義, 坂本 隆, 藤巻雅夫: 放射線治療にてCRを得た食道静脈瘤合併食道表在癌の1例. ENDOSCOPIC FORUM for digestive disease 10(1): 67-71, 1994.
 - 18) 坂東 正, 山田 明, 新井英樹, 岸本浩史, 霜田光義, 山岸文範, 榊原年宏, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 超音波内視鏡検査(EUS)で術前診断しえたMirizzi症候群の1例. Gastroente-

rological Endoscopy 36(5) : 1001-1007, 1994.

◆ 総 説

- 1) 田沢賢次 : 今, 大腸癌を考える. Ajigasawa Academy. 第4期学習記録誌 : 79-102, 1994.
- 2) 田沢賢次 : 最良のBowel Preparationは? . 外科 56(5) : 503, 1994.
- 3) 坂本 隆, 藤巻雅夫 : 術前からある合併症とその管理・消化管切除術後. 消化器外科 17(5) : 602-603, 1994.
- 4) 大上英夫, 増山喜一, 田沢賢次, 岡本政広, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本隆, 山下芳朗, 藤巻雅夫 : ラット肝転移モデルに対するOK-432中鎖脂肪 (MCT) エマルジョンとG-CSFの併用効果の検討. Biotherapy 8 : 379-380, 1994.
- 5) 塚田邦夫 : 新しい褥創ケア. 老人看護+介護 1(3) : 62-71, 1994, 3.
- 6) 塚田邦夫, 徳永恵子, 岩間毅夫, 三島好雄, 田沢賢次, 藤巻雅夫 : ポケットのある褥創の治療. 日本ストーマ学会誌 10(1) : 17-24, 1994, 7.
- 7) 塚田邦夫 : 褥創ができたなら—褥創治療のポイント. メディカル朝日 23(10) : 28-36, 1994, 10.
- 8) 塚田邦夫 : 褥創ケア, ストーマケアにおけるMRSA対策. NURSE 14(11) : 17-21, 1994, 11.

◆ 学会報告

- 1) Fujimaki M. : Radio-chemotherapy combined with hyperthermia for advanced esophageal carcinoma. International Gastro-Surgical Club 1994. 5th Joint Meeting of surgeons and Gastroenterologist, 1994, 4, Toyama.
- 2) Tazawa K., Saito T., Saeki T., Takemori S., Arai H., Katsuyama S., Fujimaki M. : Treatment of anal fistula in Crohn's disease by Kshara Sutra. XVth Biennial Congress of International Society of Colon and Rectal Surgeon, 1994, 7, Singapore.
- 3) Tazawa K. : An environment for healthy skin : The role of skin barrier. 10th Biennial Congress of World Council of Enterostomal Therapist, 1994, 6, Yokohama.
- 4) 田沢賢次, 佐伯俊雄, 斎藤智裕, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 山下芳朗, 藤巻雅夫, 難波恒雄, 服部征雄 : クローン病合併痔瘻治療に対するクシャラ・スートラの応用. 第49回日本大腸肛門病学会, 1994, 11, 四日市.
- 5) 田沢賢次, 竹森 繁, 清水哲朗, 斎藤智裕, 長江英夫, 藤巻雅夫 : Dextran Magnetiteを用い

るInductive Heating. 日本ハイパーサーミア学会第11回大会, 1994, 9, 大阪.

- 6) Nishide K., Tazawa K., Maruyama T., Numata M., Kikuchi K. : Dermatopathological evaluation of swine skin treated with skin barriers. 10th Biennial Congress of World Council of Enterostomal Therapist, 1994, 6, Yokohama.
- 7) Yasuda T., Kikukawa K., Nishimura R., Ishikawa N., Hamano H., Katsuyama S., Takemori S., Arai H., Tsukada K., Tazawa K., Fujimaki M. : Management of patients with esophageal skin fistulation. 10th Biennial Congress of World Council of Enterostomal Therapist, 1994, 6, Yokohama.
- 8) 山下芳朗, 田沢賢次, 魚谷英之, 増子 洋, 広川慎一郎, 唐木芳昭, 藤巻雅夫 : クシャラ・スートラによる乳児痔瘻の治療経験. 第31回日本小児外科学会総会, 1994, 6, 高松.
- 9) 坂本 隆, 清水哲朗, 田内克典, 榊原年宏, 山田 明, 唐木芳昭, 藤巻雅夫 : 胸部食道癌に対する姑息的手術の意義について. 第47回日本胸部外科学会総会, 1994, 10, 千葉.
- 10) 坂本 隆, 清水哲朗, 田内克典, 黒木嘉人, 東山考一, 沢田石勝, 井原祐治, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫 : 微小血管吻合を応用した食道再建術症例の検討. 第56回日本臨床外科医学会総会, 1994, 11, 浦安.
- 11) 新井英樹, 勝山新弥, 竹森 繁, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫 : 腸管平滑筋を移植した人工肛門造設術とストーマケア. 第56回日本臨床外科医学会総会, 1994, 11, 浦安.
- 12) 竹森 繁, 田沢賢次, 増子 洋, 清水哲朗, 斎藤智裕, 藤巻雅夫, 長江英夫 : Dextran magnetite (DM) 粒子を用いる誘導加温法の研究. 日本医学物理学会第11回研究発表会, 1994, 7, 16, 東京.
- 13) 川西孝和, 唐木芳昭, 前田正敏, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫, 本田 昂, 瀬戸 光 : 標識活性炭を用いたDouble Tracer法による乳腺リンパ流の解析. 第94回日本外科学会, 1994, 3, 東京.
- 14) 川西孝和, 日野浩司, 安斎 裕, 島多勝夫, 唐木芳昭, 藤巻雅夫 : 男子再発乳癌の治療経験. 第2回日本乳癌学会, 1994, 9, 30, 郡山.
- 15) 廣川慎一郎, 小沢常德, Eberhard F. Mammen : マイクロラテックスを用いたイムノアッセイ系 (AT III, Protein S, C4b Binding Pro-

- tein, Fibronectin, Fibrinogen) 及びTFPI (Tissue Factor Pathway Inhibitor) 活性測定の自動化機器への導入. 第17回日本血栓止血学会, 1994, 11, 千葉.
- 16) 勝山新弥, 大上英夫, 岡本政広, 南村哲司, 増山喜一, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本隆, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 麦飯石によるAzoxymethane誘発ラット大腸腫瘍に対する抑制効果. 第49回日本大腸肛門病学会総会, 1994, 11, 25, 四日市.
- 17) 菊川 香, 西村律子, 石川尚美, 安田智美, 濱野保子, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 塚田邦夫, 田沢賢次, 西出 薫: パウチドレナージとガーゼ処置におけるコストの検討. 第10回北陸ストーマ研究会, 1994, 9, 3, 金沢.
- 18) 島崎邦彦, 白崎 功, 斉藤光和, 田近貞克: 当科における腹腔鏡的胆のう摘除手術—開腹症例を中心に—. 第48回北陸医学会総会, 1994, 9, 4, 富山.
- 19) 霜田光義, 坂東 正, 長田拓哉, 山岸文範, 白崎 功, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道胃静脈瘤症例におけるR I 経脾門脈造影法 (Radio-isotopic splenoportography) の検討, 1994, 9, 10, 金沢.
- 20) 沢田石勝, 坂本 隆, 井原祐治, 黒木嘉人, 東山考一, 田内克典, 清水哲朗, 竹森 繁, 山田明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: IIc+IIb表層拡大型食道癌の1例. 第31回食道色素研究会, 1994, 6, 22, 福岡.
- 21) 田内克典, 坂本 隆, 榊原年宏, 斎藤文良, 津沢豊一, 東山考一, 清水哲朗, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 噴門側胃切除症例の検討. 第23回胃外科研究会, 1994, 3, 18, 大阪.
- 22) 田内克典, 坂本 隆, 斉藤文良, 榊原年宏, 清水哲朗, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃粘膜内癌の検討. 第63回胃癌研究会, 1994, 7, 15, 浜松.
- 23) 山本克弥, 松村奈緒美, 岡本政宏, 南村哲司, 三浦二三夫, 斎藤寿一, 工藤進英: リンパ節転移を認めたIp型 sm大腸癌の一例. 第104回日本消化器内視鏡学会東北支部例会, 1994, 2, 19, 仙台.
- 24) 山本克弥, 斉藤寿一, 松村奈緒美, 岡本政広, 南村哲司, 三浦二三夫, 工藤進英: 当院における大腸内視鏡治療の現況. 第238回新潟外科集談会, 1994, 5, 7, 新潟.
- 25) 山本克弥, 斉藤寿一, 三浦二三夫, 工藤進英, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 内視鏡治療を施行した大腸sm癌の検討. 第49回日本大腸肛門病学会総会. 1994, 11, 26, 四日市.
- 26) 清水哲朗, 坂本 隆, 東山考一, 榊原年宏, 田内克典, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 当科における胸部食道癌非治癒切除推測例に対する集学的治療. 第94回日本外科学会, 1994, 東京.
- 27) 清水哲朗, 南村哲司, 坂本 隆, 東山考一, 黒木嘉人, 榊原年宏, 田内克典, 沢田石勝, 竹森 繁, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 進行食道癌に対する術前高温域温熱併用療法の検討. 第48回食道疾患研究会 1994, 福岡.
- 28) 清水哲朗, 竹森 繁, 田沢賢次, 増子 洋, 藤巻雅夫, 長江英夫: Dextran Magnetiteを用いた肝腫瘍に対する新しい選択的加温法. 日本ハイパーサーミア学会第11回大会, 1994, 大阪.
- 29) 清水哲朗, 竹森 繁, 田沢賢次, 増子 洋, 藤巻雅夫, 長江英夫: 肝腫瘍に対するDextran Magnetiteを用いる誘導加温法の実験的研究. 第53回日本癌学会総会, 1994, 名古屋.
- 30) 増山喜一, 大西康晴, 沢田石勝, 鈴木修一郎, 山崎国男, 石沢 伸, 若木邦彦: 胃全摘, 肝動脈カニューレーションを施行したH3胃小細胞癌の1例. 第16回癌局所療法研究会, 1994, 6, 富山, 宇奈月.
- 31) 阿部要一, 増山喜一, 柚木 透, 源川雄介: 卵巣転移で発見された早期胃癌の1例. 第238回新潟外科集談会, 1994, 5, 新潟.
- 32) 黒木嘉人, 坂本 隆, 山田 明, 井原祐治, 東山考一, 田内克典, 清水哲朗, 沢田石勝, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道表在癌症例の検討. 第228回北陸外科学会, 1994, 5, 福井.
- 33) 黒木嘉人, 坂本 隆, 山田 明, 井原祐治, 東山考一, 清水哲朗, 田内克典, 沢田石勝, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 教室における食道表在癌症例の検討. 第56回日本臨床外科医学会総会, 1994, 11, 17, 浦安.
- 34) 黒木嘉人, 清水哲朗, 津澤豊一, 笹原孝太郎, 日野浩司, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 筋緊張性ジストロフィーに合併した胃癌の手術例. 第30回中部日本外科学会総会, 1994, 8, 名古屋.
- 35) 島多勝夫, 唐木芳昭, 日野浩司, 安齊 裕, 川西孝和, 坂本 隆, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 乳癌における血管新生の意義. 第94回日本外科学会総会, 1994, 3, 29, 東京.

- 36) 島多勝夫, 鈴木修一郎, 山岸文範, 湯口 卓, 沢田石勝, 増山喜一, 大西康晴: 術前化学療法が奏功した進行食道癌の1切除例. 第49回新潟癌治療研究会, 1994, 7, 16, 新潟市.
- 37) 島多勝夫, 唐木芳昭, 日野浩司, 安齊 裕, 川西孝和, 藤巻雅夫: 予後よりみた原発性乳癌における組織・血清CEAの意義. 第2回日本乳癌学会総会, 1994, 9, 30, 郡山.
- 38) 阿部要一, 山下 巖, 野本一博: 腹腔鏡下穿孔部大網被覆術を施行した十二指腸潰瘍の2例. 第4回新潟内視鏡下外科手術研究会, 1994, 1, 新潟.
- 39) 村上 純, 青山圭一, 山下 巖, 広川慎一郎, 新保雅宏, 霜田光義, 前田宣延, 山本雅康: 気腫性胆嚢炎の一例. 第79回日本消化器病学会北陸例会, 1994, 11, 金沢.
- 40) 増子 洋, 山下芳朗, 魚谷英之, 広川慎一郎, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 高島秀樹, 酒井正利, 新居 隆, 泉陸一: 胎児超音波にて異常を指摘され, 左鼠径ヘルニア嵌頓を伴った胃奇形腫の1例. 第31回日本小児外科学会総会, 1994, 6, 1, 高松.
- 41) 増子 洋, 山下芳朗, 山田 明, 魚谷英之, 広川慎一郎, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 増子香織, 本郷和久, 岡田敏夫: 幼児期に発見された先天性十二指腸狭窄症の1例—内視鏡的治療に関する考察—. 第31回日本小児外科学会総会, 1994, 6, 2, 高松.
- 42) 増子 洋, 山下芳朗, 魚谷英之, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 陰嚢水腫と鑑別困難であった乳児卵黄嚢腫瘍の1例. 第28回富山県小児科集談会, 1994, 11, 13, 富山.
- 43) 増子 洋, 山下芳朗, 魚谷英之, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 陰嚢水腫として経過観察された乳児卵黄嚢腫瘍の1例—鑑別診断を中心に—. 第16回小児外科症例検討会, 1994, 11, 26, 富山.
- 44) 増子 洋, 山下芳朗, 魚谷英之, 広川慎一郎, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 高島秀樹, 酒井正利, 新居 隆, 泉 陸一: 胎児超音波で異常を指摘され, 左鼠径ヘルニア嵌頓にて緊急手術を施行した胃奇形腫の1例. 第238回新潟外科集談会, 1994, 5, 新潟.
- 45) 野村直樹, 穂苅市郎, 東山考一: 虫垂切除創に癒着, 捻転し, 急性腹症を呈したメッケル憩室症の1例. 日本腹部救急医学会総会, 1994, 9, 秩父.
- 46) 穂苅市郎, 野村直樹, 東山考一: 乳腺紡錘細胞癌の2例, 第56回日本臨床外科医学会総会 1994, 11, 17, 浦安.
- 47) 安斎 裕, 唐木芳昭, 日野浩司, 島多勝夫, 川西孝和, 藤巻雅夫: 乳癌根治術後腹直筋を用いた一期的再建術の経験. 第21回北陸乳癌懇話会, 1994, 6, 18, 金沢.
- 48) 安斎 裕, 唐木芳昭, 清水哲朗, 津沢豊一, 笹原孝太郎, 日野浩司, 島多勝夫, 川西孝和, 田沢賢次, 藤巻雅夫: Werner症候群に合併した甲状腺癌の一例. 第27回甲状腺外科検討会, 1994, 9, 2, 盛岡.
- 49) 安斎 裕, 唐木芳昭, 日野浩司, 島多勝夫, 川西孝和, 藤巻雅夫: 乳癌根治術後腹直筋を用いた乳房再建術の経験. 第2回日本乳癌学会, 1994, 9, 29, 郡山.
- 50) 安斎 裕, 唐木芳昭, 井原祐治, 柚木 透, 斎藤智裕, 斎藤光和, 沢田石勝, 広田早苗, 藤巻雅夫: マストミス胃カルチノイドにおけるガストリンの関与. 第3回日本癌学会総会, 1994, 10, 20, 名古屋.
- 51) 斎藤智裕, 横山義信, 斎藤光和, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 手術侵襲が線維芽細胞の増殖に与える影響. 第24回創傷治療研究会, 1994, 11, 千葉.
- 52) 斎藤智裕, 佐伯俊雄, 斎藤素子, 野本一博, 田沢賢次: 十二指腸水平脚に穿通性病変をきたした小腸Crohn病の1例. 第227回北陸外科学会, 1994, 2, 富山.
- 53) 山岸文範, 磯部正治, 斎藤智裕, 斎藤光和, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道癌培養細胞にみられる染色体異常の分子遺伝学的解析と14番染色体特異的なDNAマーカーの作製. 第11回日本ヒト細胞学会秋期シンポジウム, 1994, 11, 20, 大阪.
- 54) Okami H., Tazawa K., Yamashita I., Shimizu T., Katsuyama S., Yamamoto K., Takemori S., Arai H., Tsukada K., Fujimaki M.: ANTI-CARCINOGENIC EFFECT OF APPLE PECTIN ON AZOXYMETHANE-INDUCED COLON CANCER IN RATS XVTH-BIENNIAL CONGRESS-. ISUCRS, 1994, 7, Singapore.
- 55) Okami H., Tazawa K., Yamashita I., Shimizu T., Murai K., Kobashi K., Fujimaki M.: EFFECTS OF APPLE PECTIN ON FECAL ENZYMES IN AZOXYMETHANE-INDUCED RAT COLON CARCINOGENESIS INTERNATIONAL COLLEGE OF SURGEONS. THE 40TH ANNUAL CONGRESS

- OF THE JAPANESE SECTION. 1994, 9, TOKYO.
- 56) 大上英夫, 田沢賢次, 山下 巖, 清水哲朗, 村井健二, 小橋恭一, 藤巻雅夫: Azoxymethane誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペクチンの抑制効果—便中酵素活性からみた考察—. 第53回日本癌学会総会. 1994, 10, 名古屋.
- 57) 大上英夫, 田沢賢次, 山下 巖, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: Azoxymethane誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペクチンの効果—胆汁酸代謝への影響—. 第49回日本大腸肛門病学会総会. 1994, 11, 四日市.
- 58) 大上英夫, 田沢賢次, 岡本政広, 山下 巖, 増山喜一, 清水哲朗, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 山田 明, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 藤巻雅夫: ペクチン (水溶性食物繊維) の大腸発癌に対する実験的検討—大腸粘膜および門脈血中のProstaglandin E2含有量を中心として—. 第43回日本消化器外科学会総会, 1994, 2, 東京.
- 59) 大上英夫, 増山喜一, 田沢賢次, 岡本政広, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 藤巻雅夫: ラット肝転移モデルに対するOK-432中鎖脂肪(MCT)エマルジョンとG-CSFの併用効果の検討第3回癌転移研究会. 1994, 3, 大阪.
- 60) 大上英夫, 田沢賢次, 山下 巖, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 村井健二, 小橋恭一, 藤巻雅夫: AOM誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペクチンの抑制効果 (第2報)—便中酵素活性からみた考察—. 第6回日本消化器癌発生研究会. 1994, 9, 神戸.
- 61) 大上英夫, 田沢賢次, 大西康晴, 横山義信, 南村哲司, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 藤巻雅夫: ラット肝転移モデルに対するアップルペクチン (水溶性食物繊維) 抑制効果—Prostaglandin E2との関連—. 第18回富山医科薬科大学第2外科集談会. 1994, 12, 富山.
- 62) 新保雅宏, 藤巻雅夫, 新谷憲治, 櫻川信男: 樹立食道癌細胞株における線溶およびその阻止因子の発現. 第41回日本臨床病理学会総会. 1994, 10, 28, 盛岡.
- 63) 南村哲司, 清水哲朗, 坂本 隆, 榊原年宏, 田内克典, 新井英樹, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 3重複癌症例の検討. 外科系連合会, 1994, 6, 29, 神戸.
- 64) 南村哲司, 大上英夫, 岡本政広, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 大腸癌肝転移予防を目的としたOK-432門脈内投与, OK-432MCT emulsion経口投与の再発の検討. 大腸癌研究会, 1994, 7, 29, 東京.
- 65) 斎藤寿一, 南村哲司, 山本克弥, 松村奈緒美, 岡本政広, 三浦二三夫: 早期胃癌に対する大網温存縮小手術の検討. 第44回日本消化器外科学会総会. 1994, 7, 21, 富山.
- 66) 柚木 透, 山田 明, 増山喜一, 阿部要一: 右下腹部痛を主訴に来院した十二指腸球後部潰瘍穿通の1例. 第239回新潟外科集談会, 1994, 12, 新潟.
- 67) 柚木 透, 斎藤智裕, 斎藤光和, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: ヒト食道癌細胞株に対する $\Delta 12$ Prostaglandin J2, Recombinant Human TNF- α 投与時における抗腫瘍性相乗効果とライソゾーム酵素の活性化に関する検討. 第12回日本ヒト細胞学会, 1994, 8, 東京.
- 68) 井原祐治, 坂本 隆, 黒木嘉人, 東山考一, 清水哲朗, 田内克典, 沢田石勝, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 吻合部狭窄の内視鏡治療. 第63回日本消化器内視鏡学会 北陸地方会, 1994, 6, 5, 福井.
- 69) 井原祐治, 坂本 隆, 野村直樹, 東山考一, 黒木嘉人, 斎藤光和, 清水哲朗, 沢田石勝, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 表在型食道小細胞癌の1例. 第64回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1994, 11, 20, 金沢.
- 70) 井原祐治, 清水哲朗, 坂本 隆, 黒木嘉人, 日野浩司, 津沢豊和, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃瘻全摘後長期生存例の栄養障害について. 北陸経静脈・経腸栄養研究会, 1994, 5, 14, 金沢.
- 71) 森永秀夫, 田沢賢次, 田合ひろみ, 村口 篤, 藤巻雅夫: in vivoにおけるPSK, LEM経口投与による肝転移抑制効果と肝, 脾臓内IL-1 β mRNAの発現について. 第53回癌学会総会, 1994, 10, 20, 名古屋.
- 72) 森永秀夫, 田沢賢次, 田合ひろみ, 村口 篤, 藤巻雅夫: in vivoにおけるPSK, LEM経口投与による肝転移抑制効果と肝, 脾臓内IL-1 β mRNAの発現について. 癌免疫外科研究会, 1994, 5, 別府.
- 73) 坂東 正, 山岸文範, 津沢豊一, 磯部正治, 新井英樹, 竹森 繁, 勝山新弥, 田沢賢次, 藤巻雅

- 夫：Microsatelliteマーカーを用いた大腸癌悪性度の解析へのアプローチ。第40回大腸癌研究会，1994，2，4，久留米。
- 74) 坂東 正，霜田光義，白崎 功，山岸文範，田沢賢次，藤巻雅夫：食道静脈瘤硬化療法症例における核医学的経脾門脈造影と腹部血管造影との比較検討。第43回日本消化器外科学会総会，1994，2，25，東京。
- 75) 日野浩司，唐木芳昭，安斎 裕，島多勝夫，川西孝和，藤巻雅夫：乳癌術前診断における201 Tlシンチの有用性。第56回日本臨床外科医学会総会，1994，11，17，浦安。
- 76) 日野浩司，唐木芳昭，安斎 裕，島多勝夫，川西孝和，藤巻雅夫：乳癌術前診断における201 Tl乳房シンチグラフィの有用性の検討。日本乳癌学会総会，1994，9，29，福島。
- 77) 斉藤文良，坂本 隆，島多勝夫，津沢豊一，東山考一，榊原年宏，清水哲朗，田内克典，山田明，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：CEA局在形式からみた胃癌肝転移症例の検討。第227回北陸外科学会，1994，2，富山。
- 78) 斉藤文良，坂本 隆，津沢豊一，東山考一，榊原年宏，清水哲朗，田内克典，山田 明，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：早期胃癌術後の余命因子についての検討。第56回臨床外科医学会総会，1994，11，17，浦安。
- 79) 魚谷英之，山下芳朗，宗像周二，増子 洋，新保雅宏，安斎 裕，石沢 伸，大西雄太郎，藤巻雅夫：術後2年目に肝転移再発を来した脾のsolid and cystic tumorの女児例。第31回日本小児外科学会総会，1994，6，2，高松。
- 80) 魚谷英之，山下芳朗，増子 洋，広川慎一郎，坂本 隆，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：手術既往のない索状物によるイレウス症例。第24回日本小児外科学会北陸地方会，1994，9，4，富山。
- 81) 魚谷英之，山下芳朗，増子 洋，霜田光義，坂本 隆，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：下大静脈-右心耳バイパス下，右3区域切除を施行したstageIIIAの肝芽腫例。第239回新潟外科集談会，1994，12，3，新潟。
- 82) 魚谷英之，山下芳朗，増子 洋，霜田光義，窪田博道，上勢啓一郎，村上 新，宇於崎泰弘，深原一晃：JPLTプロトコル（CDDP+THP-ADR動注）後，右3区域切除術を行った肝芽腫例。第1回北陸小児癌症例検討会，1994，10，1，金沢。
- 83) 上勢敬一郎，野村恵子，窪田博道，魚谷英之，増子 洋，山下芳朗：小児肝癌グループスタディプロトコルで治療した肝芽腫の1例。第28回富山県小児科集談会，1994，11，富山。
- 84) 折原正周，村上 純，新敷吉成，青山圭一，魚谷英之，山下 巖，広川慎一郎，麓 耕平：後腹膜海綿状血管腫の一例。第78回日本消化器病学会北陸例会，1994，6，福井。
- 85) 笹原孝太郎，川西孝和，津沢豊一，坂本 隆，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：卵管留膿腫による腹膜炎の1例。第24回日本腹部救急医学会総会，1994，9，秩父。
- 86) 笹原孝太郎，坂本 隆，田内克典，井原祐治，黒木嘉人，東山考一，清水哲朗，沢田石勝，山田明，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：胃粘膜内癌症例の臨床病理学的検討。第56回日本臨床外科医学会総会，1994，11，浦安。
- 87) 笹原孝太郎，坂東 正，竹森 繁，佐久間豊明，菊地直人，三浦二三夫，斎藤寿一：大腸ポリペクトミー後に根治手術を施行した症例の検討。第13回庄内医師集談会，1994，11，鶴岡。
- 88) 岸本浩史，霜田光義，津沢豊一，湯口 卓，坂本 隆，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：魚骨による回腸穿孔の1例。第23回日本腹部救急医学会総会，1994，9，8，埼玉。
- 89) 岸本浩史，田内克典，勝山新弥，新保雅宏，斎藤文良，湯口 卓，坂本 隆，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫，吉田 穰：残胃癌を合併した大腸嚢腫様気腫の1例。第56回日本臨床外科医学会総会，1994，11，17，浦安。
- 90) 野本一博，坂本 隆，清水哲朗，井原祐治，東山考一，黒木嘉人，田内克典，沢田石勝，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：残胃癌症例の検討。第228回北陸外科学会，1994，5，福井。
- 91) 野本一博，清水哲朗，坂本 隆，井原祐治，東山考一，黒木嘉人，田内克典，沢田石勝，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：QOLの改善が得られた非切除食道小細胞癌の1例。第5回北陸臨床癌化学療法研究会，1994，7，福井。
- 92) 野本一博，坂本 隆，吉田 徹，南村哲司，黒木嘉人，清水哲朗，沢田石勝，田沢賢次，藤巻雅夫：5-Fu持続点滴静注とCDDP少量反復投与が有効であった胸部食道癌の1例。第19回制癌問題研究会，1994，11，金沢。
- 93) 津田隆志，北沢 仁，横田 剛，佐藤栄午，野本一博，山下 巖，阿部要一：心膜気腫を伴い緊急手術を施行した特発性食道破裂の一例。第94回日本内科学会信越地方会，1994，5，新潟。
- 94) 長田拓哉，黒田吉隆，高田 理，二上文夫，山

- 本精一, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: 食道浸潤胃癌症例の検討. 第227回北陸外科学会, 1994, 2, 5, 富山.
- 95) 長田拓哉, 霜田光義, 坂東 正, 山岸文範, 白崎 功, 鈴木修一郎, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 術前経皮経肝門脈枝塞栓術 (PTPE) を施行した肝切除症例の検討. 第228回北陸外科学会, 1994, 5, 21, 福井.
- 96) 長田拓哉, 清水哲朗, 坂本 隆, 野本一博, 井原祐治, 黒木嘉人, 田内克典, 沢田石勝, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 同時性多臓器癌を有する胃癌症例の検討. 第12回北陸胃癌談話会, 1994, 7, 2, 金沢.
- 97) 長田拓哉, 霜田光義, 坂東 正, 山岸文範, 白崎 功, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道静脈瘤硬化療法後に肺障害をきたした2症例. 第4回北陸食道・胃静脈瘤硬化療法研究会, 1994, 9, 10, 金沢.
- 98) 長田拓哉, 黒田吉隆, 高田 理, 二上丈夫, 山本精一, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: 多発胃癌症例の検討. 第56回日本臨床外科医学会総会, 1994, 11, 17, 浦安.
- 99) Tsukada K., Tazawa K., Fujimaki M., Maruyama T., Tokunaga K., Iwama T., Mishima Y.: A new concept: The quality of wound healing. The 7th annual symposium on advanced wound care, 1994, 4, 29, Florida.
- 100) Tsukada K., Tokunaga K., Iwama T., Mishima Y.: Cranberry juice for peristomal skin trouble of urinary stoma patients. The 10th biennial congress of the WCET, 1994, 6, Yokohama.
- 101) 塚田邦夫, 徳永恵子, 岩間毅夫, 三島好雄, 田沢賢次, 藤巻雅夫: ポケットのある褥創の治療. 第11回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1994, 2, 5, 久留米.
- 102) 塚田邦夫, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 徳永恵子, 岩間毅夫, 三島好雄: 褥創各深達度における湿潤環境. 第24回創傷治癒研究会, 1994, 11, 12, 千葉.
- 103) 若林和子, 沢田江梨, 十松美智代, 松原留美子, 桂木 吏, 塚田邦夫, 横田 力: 回腸導管造設後うつ状態の患者ケア. 第10回北陸ストーマ研究会, 1994, 9, 3, 金沢.
- 104) 徳永恵子, 塚田邦夫, 岩間毅夫, 三島好雄: ステロイド剤長期使用により生じた皮膚潰瘍の1症例. 第18回東京ストーマリハビリテーション研究会, 1994, 9, 17, 東京.
- 105) 平本久恵, 宮崎郁子, 仲田千代子, 新川さか江, 松井美津枝, 島端久美子, 桂木吏, 塚田邦夫, 横田 力: 消化管瘻孔周囲皮膚障害の予防と治療—パウチングによる密封吸引療法—. 第11回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1994, 2, 5, 久留米.
- 106) 岩間毅夫, 吉永圭吾, 嘉和知靖之, 北郷邦昭, 豊岡正裕, 小嶋一幸, 鄭炳椿, 富岡啓明, 中島日出夫, 徳永恵子, 塚田邦夫, 三島好雄: 私どものストーマ造設術式の基本的考え方と再手術の適応と術式について. 第44回日本消化器外科学会総会, 1994, 7, 22, 富山.
- 107) 大西康晴, 田沢賢次, 佐伯俊雄, 松村奈緒美, 齊藤素子, 野本一博, 斎藤智裕, 山本克弥, 藤巻雅夫: クシラ・スートラによるクローン病合併痔瘻の治療経験. 第18回富山医科薬科大学第2外科集談会, 1994, 12, 17, 富山.
- 108) 堀川直樹, 黒田吉隆, 高田 理, 川村泰一, 長谷部 健, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦, 三輪淳夫, 松井一裕: 胃小細胞癌の検討. 第228回北陸外科学会, 1994, 5, 21, 福井.
- 109) 堀川直樹, 前田基一, 黒田吉隆, 高田 理, 長谷部 健, 川村泰一, 津川浩一郎, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦, 三輪淳夫: 乳癌の胃転移の1例. 第4回乳癌ホルモン療法研究会, 1994, 8, 5, 富山.
- 110) 堀川直樹, 黒田吉隆, 高田 理, 川村泰一, 長谷部 健, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦, 三輪淳夫: open ulcerを伴うt1胃癌症例の検討. 第48回北陸医学会総会, 1994, 9, 4, 富山.
- 111) 堀川直樹, 黒田吉隆, 高田 理, 長谷部 健, 川村泰一, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦, 三輪淳夫: 隆起型t1胃癌の検討. 第79回日本消化器病学会北陸地方会, 1994, 11, 13, 金沢.
- 112) 堀川直樹, 黒田吉隆, 高田 理, 川村泰一, 長谷部 健, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: 胆嚢管合流異常を合併した壊疽性胆嚢炎の1手術例. 富山医科薬科大学第2外科集談会, 1994, 12, 17, 富山.
- 113) 湯口 卓, 鈴木修一郎, 山岸文範, 島多勝夫, 沢田石 勝: 魚骨による盲腸穿孔の一例. 第229回北陸外科学会, 1994, 9, 4, 富山.
- 114) 湯口 卓, 霜田光義, 田沢賢一, 齊藤文良, 津沢豊一, 増子 洋, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 鈴木修一郎: トロトラスト注入50年後に発症した胆管

- 細胞癌の1切除例. 第227回北陸外科学会, 1994, 2, 5, 富山.
- 115) 田沢賢一, 佐藤練一郎, 鹿島雄治, 鈴木 聡, 宗岡克樹: 臍胆道合流異常に伴う臍癌の1例. 秋田県農村医学会 第81回学術大会, 1994, 8, 秋田.
- 116) 吉野友康, 野本一博, 南村哲司, 長田拓哉, 安斎 裕, 霜田光義, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃癌術後脾静脈狭窄による食道胃静脈瘤の1手術例. 第48回北陸医学会総会, 1994, 9, 富山.
- 117) 吉田 徹, 魚谷英之, 井原祐治, 沢田石勝, 日野浩司, 増子 洋, 東山考一, 黒木嘉人, 坂本隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 経過観察中嚢胞を形成した胃迷入臍の1例. 第48回北陸医学会総会, 1994, 9, 富山.
- 118) 津田祐子, 新井英樹, 黒木嘉人, 新保雅弘, 日野浩司, 南村哲司, 勝山新弥, 竹森 繁, 坂本隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 分娩時外肛門括約筋断裂による便失禁の手術例. 第48回北陸医学会総会, 1994, 9, 富山.
- ◆ その他
- 1) 藤巻雅夫: 食道癌外科的治療の最近の問題点について. 新潟県医師会生涯教育講座, 1994, 3, 糸魚川.
- 2) 藤巻雅夫: 最近の食道癌手術における2, 3の問題点について. ミラクリッド研究会, 1994, 4, 岐阜.
- 3) 藤巻雅夫: 食道癌手術の最近の問題点. 第21回京滋食道疾患懇話会, 1994, 6, 京都.
- 4) 藤巻雅夫: 手術で治る胃癌. 富山経済同友会定例幹事会, 1994, 9, 富山.
- 5) 藤巻雅夫: 食道癌外科手術における問題点. 第8回高岡癌治療談話会, 1994, 9, 高岡.
- 6) Fujimaki M.: Cancer of esophagus surgical treatment -Basis and clinical studies-Bragil-. Japan seminar of Gastroenterology, 1994, 10, Bragil.
- 7) 田沢賢次: 癌を防ぐ知恵. コミュニティライフ推進事業(小杉町), 1994, 小杉.
- 8) 田沢賢次: スポーツと減量. 富山県柔道研究大会, 1994, 11, 富山.
- 9) 田沢賢次: 癌はどこまで予防できるか. あじがさわアカデミー学習会, 1994, 10, 青森.
- 10) 田沢賢次: ストーマ周囲皮膚管理の概念. 第9回青森骨盤外科研究会, 1994, 2, 大館.
- 11) 田沢賢次: 腹部疾患について. 平成5年度救急隊員研修会, 1994, 2, 富山.
- 12) Yamashita Y.: Primary Liver Carcinoma in Infancy and Childhood-Prognostic Factors and the Current Treatments-IV Brasil-Japan Seminar of Gastroenterology and II Workshop, 1994, 10, Campinas-SP, Brasil.
- 13) 山下芳朗: 小児外科-最近の話題とポピュラー疾患の治療方針-. 第179回呉西小児科集談会, 1994, 3, 高岡.
- 14) 山下芳朗: ブラジルにおける消化器外科の国際協力. 第6回富山医薬大国際保健医療セミナー, 1994, 11, 富山.
- 15) 坂本 隆: 急性腹症-外科医からみた腹痛-. 平成6年度富山医科薬科大学公開講座, 1994, 10, 富山.
- 16) ARAI H.: TERMINAL COLOSTOMY WITH INTESTINAL SMOOTH MUSCLE. IV BRAZIL-JAPAN SEMINAR OF GASTROENTEROLOGY, 1994, 10, CAMPINAS.
- 17) Shimoda M.: Preoperative evaluation of hepatic function and percutaneous transhepatic portal branch embolization before hepatic resection, 1994, 10, 5, State University of Campinas, Sao Paulo, Brazil.
- 18) Shimoda M.: Therapeutic approaches for bile duct carcinoma of the hepatic hilus, 1994, 11, 9, State University of Campinas, Sao Paulo, Brazil.
- 19) Shimoda M.: Radio-isotopic splenoportography in patients with esophageal varices, 1994, 12, 1, State University of Campinas, Sao Paulo, Brazil.
- 20) Shimoda M.: Advantage of percutaneous portal branch embolization before hepatic resection, 1994, 12, 1, State University of Campinas, Sao Paulo, Brazil.
- 21) 霜田光義, 坂東 正, 長田拓哉, 山岸文範, 白崎 功: 内視鏡的食道静脈瘤硬化療法, 1994, 7, 1.
- 22) 黒木嘉人: 内視鏡的止血不能例. 第3回富山内視鏡治療研究会, 1994, 8, 6, 富山.
- 23) 黒木嘉人, 坂本 隆, 井原祐治, 東山考一, 清水哲朗, 田内克典, 沢田石 勝, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道癌に対する姑息的手術の意義について. 第7回富山癌治療懇話会, 1994, 5, 27, 富山.
- 24) 島多勝夫: 早期癌最近の知見と展望-診断・治

- 療・予後（乳癌）. 第48回北陸医学会総会シンポジウム, 1994, 9, 4, 富山.
- 25) 井原祐治, 坂本 隆, 田内克典, 東山考一, 黒木嘉人, 清水哲朗, 沢田石勝, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道癌術後高ビリルビン血症について. 第8回北陸ショック談話会, 1994, 6, 4, 福井.
- 26) 魚谷英之, 山下芳朗, 増子 洋, 霜田光義, 藤巻雅夫: 91B1プロトコール3クール後下大静脈-右心耳バイパス下, 3区域切除術を施行した肝芽腫の一例. 平成6年度文部省科学研究費補助金(総合研究A)“グループスタディによる小児肝癌の治療法確立に関する研究”班会議, 1994, 10, 26, 東京.
- 27) 塚田邦夫: 新しい褥創ケアの理論と実際. ストーマケアと新しい創傷ケア, 1994, 1, 29, 滋賀県野洲.
- 28) 塚田邦夫: 創傷治癒とドレッシング材. 第2回北信越ストーマリハビリテーション講習会, 1994, 3, 5, 金沢.
- 29) 塚田邦夫: 創傷治癒概念に基づく治療の実際. 第2回創傷管理上級セミナー, 1994, 3, 31, 東京.
- 30) 塚田邦夫: 褥創治癒のメカニズムから褥創治療へ. 新しい褥創セミナー, 1994, 7, 16, 富山.
- 31) 塚田邦夫: おしゃれは「笑顔」: 自分が幸せになる努力を. Nursing Today 9(2): 60, 1994, 2.
- 32) 塚田邦夫, 柵瀬信太郎, 福井基成, 徳永恵子: 褥創治すも治さぬも医師の責任. メディカル朝日 23(10): 9-26, 1994, 10.
- 33) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第22回褥創は看護の恥ではない. Nursing Today 9(1): 16, 1994, 1.
- 34) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第23回グロースファクターと創傷治癒. Nursing Today 9(2): 16, 1994, 2.
- 35) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第24回急性の創と慢性の創. Nursing Today 9(3): 16, 1994, 3.
- 36) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第25回軟らかいドレッシングと硬いドレッシング. Nursing Today 9(4): 16, 1994, 4.
- 37) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法第26回創の表皮化. Nursing Today 9(5): 13, 1994, 5.
- 38) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第27回消毒と消毒剤軟膏. Nursing Today 9(6): 16, 1994, 6.
- 39) 塚田邦夫, 徳永恵子: 間違いだらけの創傷ケア. Nursing Today 9(7): 40-45, 1994, 7.
- 40) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第28回一次治癒・二次治癒・遅延一次治癒. Nursing Today 9(7): 65, 1994, 7.
- 41) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第29回糖尿病と創傷治癒. Nursing Today 9(8): 16, 1994, 8.
- 42) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第30回色素沈着と色素脱出. Nursing Today 9(9): 16, 1994, 9.
- 43) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第31回腎不全と創傷治癒. Nursing Today 9(10): 16, 1994, 10.
- 44) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第32回間違ったダイエットと創傷治癒. Nursing Today 9(11): 16, 1994, 11.
- 45) 塚田邦夫: 創傷ケアの科学 ケーススタディでみる最新の治療法 第32回ケロイドと肥厚性癬痕. Nursing Today 9(12): 16, 1994, 12.